

HAEの発作は、時に命にかかわるため、素早い処置が必要です。

遺伝性血管性浮腫(HAE)は、急に皮膚や粘膜が腫れたりむくんだりする病気です。

- 顔やくちびる、手足、腕、脚などに、かゆみのない腫れが起こる
- 激しい腹痛、吐き気や嘔吐、下痢
- のどがつまる感じ、息苦しさ

というような症状があり、時に命にかかわるため、素早い処置が必要になります。

HAEに関する詳しい情報はこちら

腫れ・腹痛ナビ



患者さん向け情報サイト

2-1-5067



武田薬品工業株式会社

(IN)

2024年9月作成



わたしは、

HAE

(遺伝性血管性浮腫)という病気です。

発作時には裏面にかかっている症状があり、時に命に関わるため、速やかな処置が必要となります。処置に関する内容については、中面の【主治医からのお願い】に記載されています。

わたしは遺伝性血管性浮腫(HAE)の患者です。

ふりがな _____ (ご自宅)

名前 _____ 男・女

生年月日 _____ TEL _____
西暦 年 月 日 (携帯)

住所 〒 _____

緊急連絡先
ふりがな _____
名前 _____

TEL _____

【主治医からのお願い】

この患者さんは、指定難病である遺伝性血管性浮腫(HAE)と診断されています。浮腫の発作時には、速やかな処置が必要です。この患者さんが来院された場合には、下記の医療行為を速やかに実施してください。

医療従事者向けHAE情報はこちら▶



治療内容

ふりがな _____ 施設名 _____
主治医ご署名 _____ 科 _____

TEL _____ 住所 _____